

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	コロナ以降、外出制限が行われていた為、外出支援の取組が地域の方に伝わりにくくなっており、地域アンケートの結果から外出支援の十分な理解が得られていない。	ホームの外での活動状況を地域の方やご家族にもお知らせし理解をしていただくようにする。	天気の良い日にホームの外へ出て一緒に洗濯物を干したり、花を植えたり、散歩をしている様子を写真に残し、ホーム新聞やご家族へのお便りに掲載したり、運営推進会議の際に活動状況報告として地域の方にも周知していくようにする。	6 か月	
2	40	運営推進会議の取組について利用者家族、地域住民に十分な理解が得られていないことがうかがえる。	会議の目的や意義を知っていただき、参加者と、事業所運営や支援に関する意見交換を行えるようにする。	ご家族に周知する方法を考える前に、職員が運営推進会議について理解できているのか確認する。利用者もコロナ以降に入れ替わっている人が多いので、改めて周知方法を考える。	6 か月	
3	49	外部評価の結果報告が十分な理解が得られていない。	サービス評価の取組に対してご家族や地域住民の方に知っていただく。	運営推進会議を利用し、評価結果の報告だけでなく、目標達成計画の内容や、達成状況を定期的に報告し、一緒に確認していただくようにする。	12 か月	
4	50	年2回の消防訓練や災害への備えについて利用者家族や地域住民に十分な理解が得られていないことがうかがわれる。	訓練や研修についての実施報告を行い理解していただく。	運営推進会議を利用してご報告したり、ご意見を頂き、見直しを行うようにする。	12 か月	
5	51	地域の高齢者や認知症について相談支援できるということが周知されていない。	ホームの活動内容や支援について地域の方に理解していただく。	地域の方とのつながりを広げ、ホームについて周知できる機会を増やす。	12 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。